

のであります。

それ以来今日に至るまで監査役として当社の発展に貢献してこられたのでありますが、ここに天寿をまっとうせられ八十二才を一期に幽明境を異にせられましたことは、まことに愛惜の念を禁じ得ないところであります。

どうか安らかに御冥下下さい、謹んで御冥福をお祈り申上ます。昭和四十七年七月二十一日

葬儀委員長
日輪ゴム工業株式会社
取締役社長 鈴木治雄

弔 辞

小 野 三 郎

晴天の霹靂、去る七月十五日、小川実三郎さん遽々逝つておしまひになりましたね。八十余年の輝かしい御生涯にふさわしく人事を完成して心おきなく遂々そのまま眠りつづけてしまわれましたね。とは申しながら鈴木商店ロンドン支店以来半世紀以上もあなたの後塵を拝して参りました私と致しましては今痛惜の極み申し上げるべき言葉を知りません。鈴木商店ロンドン支店で、そして又辰巳会で高畑さんを中心に私と三人トリオを組んで参りました鼎の座も一

角が崩れて大きく安定を失いました。再度山が見えるメリケン波止場」と云う作はあなたが七十五歳の時の作と聞いて居ります。続いて数度にわたり見事な作品をよせられました。これ等の絶品は「たつみ誌」と共に永遠に消ゆる事なく気高いあなたの人となりを後世に伝える事でしょう。さりながら今は再びその御声咳にも文筆にもお目にかかれなくなりました。私等はあなたの遺業としての辰巳会を立派に発展存続させる事を御霊前に誓うのみであります。

小川さん、あなたの不滅の御遺徳は何時迄もいつまでも私等の胸の中に生き続けて行く事でしよう。鈴木商店、太陽鋳工、日商岩井そして日輪ゴムの社長として、幾多の鈴木商店の衣鉢を継承して来られた輝かしい御事跡は、今更私が改めて口にする迄もありません。そうした中でもとりわけ創立以来辰巳会をこよなく愛し、心のより処とせられ、長老幹事としてその全霊を傾倒して会を育成指導下さいました事は、長く会員の脳裡からわすれ去る事が出来ないでしょう。特にその華麗な文筆を駆使して広範囲な辰巳会の文書活動を一手に推進して参られました。又機関誌「たつみ」には創刊号より画筆をふるい香氣の高い作品を

角が崩れて大きく安定を失いました。再度山が見えるメリケン波止場」と云う作はあなたが七十五歳の時の作と聞いて居ります。続いて数度にわたり見事な作品をよせられました。これ等の絶品は「たつみ誌」と共に永遠に消ゆる事なく気高いあなたの人となりを後世に伝える事でしょう。さりながら今は再びその御声咳にも文筆にもお目にかかれなくなりました。私等はあなたの遺業としての辰巳会を立派に発展存続させる事を御霊前に誓うのみであります。

小川さん、あなたの不滅の御遺徳は何時迄もいつまでも私等の胸の中に生き続けて行く事でしよう。鈴木商店、太陽鋳工、日商岩井そして日輪ゴムの社長として、幾多の鈴木商店の衣鉢を継承して来られた輝かしい御事跡は、今更私が改めて口にする迄もありません。そうした中でもとりわけ創立以来辰巳会をこよなく愛し、心のより処とせられ、長老幹事としてその全霊を傾倒して会を育成指導下さいました事は、長く会員の脳裡からわすれ去る事が出来ないでしょう。特にその華麗な文筆を駆使して広範囲な辰巳会の文書活動を一手に推進して参られました。又機関誌「たつみ」には創刊号より画筆をふるい香氣の高い作品を

小川実三郎さんを憶う

樽谷勘三郎

(元太陽鋳工(株)嘱託)

小川さんは不眠から銘酒、ビール、ウイスキー、すき焼を初め和洋の食道楽、絶えずパイ煙草に紫煙を薫しておられる御姿が見られた。又陶磁器、ステッキ等にも凝っておられた。尚画才をふるわれる事が最も得意で、あちこちの山河を散策されては常にスケッチブックを離さず写生を続けられたことであつた。

計らずも去る三月某日夕食にすき焼を召上がり臥床されたのであるが、翌朝目覚められたら急に手足に不自由を感じられたので三月二十四日最寄りの主治医から魚崎にある有光病院に入院するよう勧められた。長期間に亘る手篤い治療にもかかわらず意の如く容態進まず十四日の夜危篤に陥入れ、十五日に時移るや空しくも大往生を遂げられたのである。

入院中は意識半ば不明のまま根気よく百日余り食事進まぬ中を点滴一途に縋り痛々しくも最後迄も打ち続けられた。その間旧友の見舞に対しては特に喜ばれ、或る時

は座わらせてとか、握手がし度いとか付添婦に意志表示され、我慢強く御自分の人生観を充分悟られていたように思われる。行年八十四才の天寿を全うされたとは云え、もっとも永く御在世を希ひ佳き御指導を賜り度く思われ今尚哀悼やるせない。

話は前後するが、小川さんは御承知の如く極めて頭脳明晰な方で、大阪北野中学から神戸高商に進学せられても、いつも主席を占められて通された。

最初三井物産に入社され、それから鈴木商店に転ぜられたと承る。未だ僕が学生時代の頃であつた。栄町の本店に小川さんを訪い母校創立記念祭に祝典用のサクラビールを所望したところ、早速喜んで承諾され六百本と云う大量を頂戴し、学校に意気揚々と引揚げ創立記念祭委員の面目をほこしたことであつた。こんな事から小川さんの御仁徳に一層引かれるところ深く、御在世中数知れぬ御恩恵に感謝して来た。

倫敦支店ブエノスアイレス出張中に御在動中は将に大鈴木発展の途上であり、その蔭に於いて大活躍貢献せられ少くなかったあの頃の私の印象が強いものがある。又太陽書達時代にはマガジ書達灰

の一手販売としてI・C・Iと好く協調され充分なる成果を挙げられた事も功績の一つである。

その後日商(株)の創立に當つても御協力、一つの大きな役割を果たされた事も特筆すべきものがある。後年太陽鋳工並にその系列日輪ゴムの経営にも参劃され、その職責を果されたこと等、今更ら論ずるまでもない。

亡くなられる前小川さんは太陽鋳工に温顔を度々見せられ、疲れた面もちで、「どうもこの頃は歩くのに辛度くって……」と云われる日が多くなったようである。

今年の酷しい長い夏間、多喜子夫人、令息守正さん、謙二郎さんらの万全の介抱の甲斐も水泡に帰し遂に黄泉の客に旅立たれること誰が余期したであらうか噫々……

葬儀は七月二十一日神戸市灘区篠原祥庵寺に於いて生前の労に酬ゆるに日本輪業ゴムが杜葬の札を以って盛大に営まれた。会葬者が長蛇の列をつくつたのも、日頃の御人格に依るものと云える。繰言ながら半生に亘り声咳に接して来た僕は木の葉の落ち行くを見るごとく淋しく、今尚茫然として追憶の日を送りつづけている。小川さん泰然しく謹んでいつ迄も御冥福を祈っております。

弔 句

小川老兄を悼む

露白光われより透きてさきにゆく
流星の群に虫の合掌が抱かれる

柳田 義一

昭和48年度

大盃贈呈者

明治30年生

叙勲者芳名

四七・一一・三

芳名	勲位
外島 健吉	勲一等瑞宝章
小谷 憲孝	勲三等旭日中綬章
坂本 寿	勲三等瑞宝章
瀬戸口 又	勲四等瑞宝章
隅田 栄	勲五等瑞宝章
梶川増太郎	藍綬褒章
桜庭亥一郎	勲四等旭日中綬章

氏名	生年月日	〒	住 所
秋元 元吉	30.3.27	467	名古屋瑞穂区春山町6-18
増資 太次郎	5.25	670	姫路市五軒邸120-4
肥田 尚勢	8.10	658	神戸市東灘区住吉東町1-4-20
藤原 次治	8.25	930	富山市大泉東町1-6-18
原林 覚平	1.29	662	西宮市平木町8-27
伊藤 慶一	2.8	152	東京都目黒区八雲3-11-8
石坂 出光	6.5	561	豊中市曾根西町3-1-20
古国 光岡	6.18	436	掛川市城西1301
松岡 佐太郎	1.1	652	神戸市兵庫区会下山町1-57
成西 崎金	4.17	662	西宮市鳴尾町3-6-21
野崎 大佐	5.31	290	市原市八雲959
佐川 意純	3.15	662	西宮市南越木岩町1-33
大柴 下常	9.16	665	宝塚市宝梅1-3-9
山口 成山	8.12	657	神戸市灘区日尾町3-1-20
山田 米	4.25	780	高知市梅の辻6-8
	4.10	336	浦和市常盤5-11-9
	11.18	780	高知市日の町7-7
	3.17	668	豊岡市城南町12-33
	9.29	560	豊中市本町3-3-7
	1.4	661	尼崎市南塚口町1-23-5
	9.19	240	横浜市保土ヶ谷区権太坂192-25
	12.20	662	西宮市二見町1-9
	11.11	161	東京都新宿区中落合2-16-17
	2.11	156	東京都世田谷区経堂3-11-14
	3.15	655	神戸市垂水区中道4-1-23

輸出入・国内販売



帝人商事株式会社

代表取締役 西 田 博

本社 大阪 市東区南本町1丁目13番地
支店 東京・福井・足利
営業所 名古屋・京都・三原・岩国・松山・徳山
岐阜・小松
海外 ニューヨーク・ホンコン・ハンプブルグ
事務所 バンコック・ナイロビ・ジャカルタ

当社は交通安全に寄与する

照明器具と車輛関係の特殊

ばねの専門メーカーです



横浜機工株式会社

取締役社長 坂 本 寿

〒236 横浜市金沢区谷津町12番地
電話 横浜 045 (781) 2701